

研究タイトル：

歴史地理学的視点から地域を考える



氏名：	川崎俊郎 / KAWASAKI Toshio	E-mail：	tkawa@fukushima-nct.ac.jp
職名：	教授	学位：	修士(文学)
所属学会・協会：	歴史地理学会、日本地理学会、人文地理学会、地理空間学会		
キーワード：	地域史(地方史)、地方企業の企業史、市民向けの歴史地理学講座		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・地域史(地方史)に関する資料の調査と記録への助言 ・地方企業に関する資料の調査と記録および保存への助言 ・市民向け講座へ歴史地理学的視点からみた話題を提供する 		

研究内容：

研究課題/シーズ

- ・地域史に関する資料調査
- ・地方企業の企業史に関する資料調査
- ・市民向けの歴史地理学的话题の提供

私はこれまで福島県や茨城県の地方都市や地方企業の近代化や機能変化について、研究論文や自治体史を通じて研究をおこなってきました。そこでは資料の調査と記録、地図資料を利用した景観復元なども手掛けてきました。こうした経験を通じて、資料調査、地図資料の活用、企業史に関する資料の調査や保存に関してお手伝いできます。また歴史地理学的視点から市民向けの歴史学、地理学の講座を提供することも可能です。

・地域史に関する資料調査

地域の歴史的資料は、歴史学者のものではありません。その地域にらす人々の大切な財産です。そのことを踏まえて、地域史に関する資料調査をお手伝いします。

・地方企業の企業史に関する資料調査

地方企業の歴史については、まだ不明の点も多くあります。現在活動中の企業がどのような経緯をもって今日の地位と社会における役割を築いたのか、その出発点となる資料の調査や保存についてお手伝いします。

* いずれにおいても、個人情報や企業の情報の取り扱いについては、法令を遵守し、十分な注意を払います。

・市民向けの歴史地理学的话题の提供

歴史学や地理学の考え方を紹介する市民向けの講座の提供が可能です。

《これまでの研究成果・活動》

- 1) 論文: 近代後期以降における中位中心地の機能とその変容: 常陸太田における前島同族団の事業展開を中心に
歴史地理学 59 巻(1) 33 - 54 2017 年 1 月
- 2) 自治体史: 鹿沼市史地理編(担当: 共著, 範囲: 第 II 章, 第 4 節近代以降の鹿沼市街地の変容) 鹿沼市 2003 年 3 月
- 3) 市民向け講座: 日本史再訪 32 土地柄の日本 3 ~ 評価のついた土地 ~ NHK 文化センターいわき教室 2018.7~9
ほか

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	